

第22次 訪印トップエグゼクティブ・ミッション

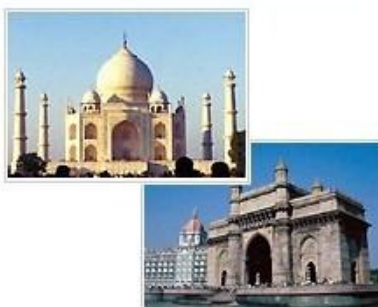
インドにおける高度人材育成に関する 研究調査団

期 間 2009年1月29日(木)~2月4日(水) 7日間

訪問都市 デリー・ブネー・アウランガバード

トッパエグゼクティブ・ミッション派遣趣旨 substance

本ミッションは、各企業がコストリダクションの観点からオフショアリングを模索する中、インドにおける各種産業の高成長を支えている高度人材育成の仕組みについて調査研究を行います。また、今後のオフショアリングやBPOなどを検討するにあたり現状のメリット・デメリットを整理し、参加企業の今後の海外戦略の一助となることを目的に開催いたします。



研究調査のポイント point of mission

- インドにおけるオフショアリングの現状とその実践事例について
- インド経済を支える高度人材育成の仕組みと日本語教育の現状
- 将来に向けたインド企業との連携ビジネスの成功要因とは何か

参加対象 subject

IT協会理事・会員企業をはじめとする企業のトップエグゼクティブ
ならびに情報統括役員 (CIO) の方々

団長 impresario



IT人材活性化コンソーシアム運営委員長
東京ガスケミカル株式会社
代表取締役社長
鏑木 正氏

第22次 訪印トップエグゼクティブ・ミッション

インドにおける高度人材育成に関する研究調査団

Stage

① 国内事前研修会 2009年1月中旬 …………… 事前研修およびオリエンテーリング

Stage

② 訪印研究調査団 2009年1月29日～2月4日 …………… 訪印現地調査（7日間）

訪問先案（以下より5社程度を予定）

Cognizant. Infosys. Wipro. AXA BPOセンター. Pune大学.
Seed Infotech, NECSoft, Vertex, TATA Consultancy
Services. HCL. NIIT.

Stage

③ 国内事後研修会 2009年2月下旬 …………… 訪問先調査報告発表・まとめ

 研究調査団基本日程（予定） schedule

日	月日 (曜)	都市名	交通機関	摘要	食事
1	2009年 1月29日 (木)	東京 (成田) 発 デリー 着	JL471 専用バス	空路：デリーへ（所要10時間20分） 時差-3時間30分 着後：ホテルへ 【デリー泊】	朝：× 昼：機 夕：×
2	1月30日 (金)	デリー 滞在		午前：企業視察1 午後：企業視察2 【デリー泊】	朝：○ 昼：× 夕：×
3	1月31日 (土)	デリー 発 アウランガバード 着	S2-6171	空路：アウランガバードへ（所要1時間50分） 着後：訪問先取りまとめ 【アウランガバード泊】	朝：○ 昼：× 夕：×
4	2月1日 (日)	アウランガバード 発 ブネー 着	専用バス (250km)	午前：現地視察（エローラ視察） 午後：専用バス 【ブネー泊】	朝：○ 昼：× 夕：×
5	2月2日 (月)	ブネー 滞在		午前：企業視察3 午後：企業視察4 【ブネー泊】	朝：○ 昼：× 夕：×
6	2月3日 (火)	ブネー 発 デリー 着 デリー 発	SG-212 JL-472	午前：企業視察5 空路：デリーへ（所要2時間10分） 空路：帰国の途へ（所要7時間15分） 時差+3時間30分 【機内泊】	朝：○ 昼：× 夕：機
7	2月4日 (水)	東京 (成田) 着		到着：通関後、解散	朝：機

※訪問先などの都合によりスケジュールが変更になる可能性もございますのでご了承下さい。

※利用予定航空会社：JL（日本航空）S2（ジェットライト航空）SG（ロイヤルエアウェイズ）

※利用ホテル（予定）：インターコンチネンタル（デリー）・ラマインターナショナル（アウランガバード）、プライド（ブネー）

— 1.参加料（旅行代金含む）

企業情報化協会 会員	7日間
	1,365,000円

※上記旅行代金は、2008年12月現在の運賃を基準としていますので、
 本年10月の航空運賃値上げと燃油特別不可運賃加算により8.5万円の値上げとなりました。
 ※上記料金は、飛行機はビジネスクラス・ホテルはシングル料金の料金です。
 ※会員外の方は、別途ご相談ください。

— 2.募集人員

募集人員	20名
最少催行人員（実施最低人員）	10名

（注）企画主催事務局（企業情報化協会職員）、およびツアーコンダクターが同行いたします。

— 3.参加料に含まれるもの

- 1) 国内事前・事後研修会費
- 2) 航空運賃（往復）
- 3) ホテル宿泊料金および税、サービス料金
- 4) 旅行日程に明示した、団体行動費
 （移動費、空港ホテル間移動交通費、チップ、手荷物運搬費用）
- 5) 訪問先諸経費
- 6) 研修資料費、報告書作成費
- 7) 同行事務局員、添乗員、企画・事務費
- 8) 成田空港施設使用料
- 9) 旅行中朝食、一部昼夕食

— 4.参加料に含まれないもの

- 1) 国内事前・事後研修会の個人交通費
- 2) 昼食、夕食
- 3) 現地自由行動費
- 4) 任意海外旅行保険
- 5) 超過手荷物料金
- 6) 渡航手続諸経費（旅券印紙代など）
- 7) 天災不可抗力的事由により生じたる費用
- 8) 旅行取扱手数料（旅券および査証手続が必要な場合）
- 9) その他個人的費用等（クリーニング代、電話代、飲食代他）
- 10) 成田空港までの交通費

— 5.参加申込締切日 2008年12月25日（木）

募集人員に達した時点で締切らせていただきます。

— 6.参加申込方法

- 1) 所定の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記参加申込書送付先へご送付ください。
 ※名簿掲載のため、参加者カラー写真（3×4cm）1枚ご郵送下さい。
- 2) 申込書と引換えに請求書をご参加者の方あてに発送いたしますので、
 指定銀行口座へお振込みください。
- 3) 内部決裁の関係で申込み手続が遅れる方は、その旨お早めに主催者へご連絡ください。
- 4) 電話による予約申込みもお受けします。（正式申込書を必ずお送りください。）
- 5) 旅行契約は、別記主催者が旅行代金を受理したときに成立するものとします。

（注）旅券をお持ちでない方は、参加申込書の記載欄をご覧ください。

7. お問い合わせ・申込先

第22次 訪印トップエグゼクティブ・ミッション事務局

社団法人企業情報化協会 ITマネジメント推進センター内

担当：朝本、岩井、大森

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22

TEL：03（3434）6677 FAX：03（3459）1704

お申込後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の取消料を申し受けます。
(ただし、約款に基づきお客様に解除権がある場合はいたしません。)

旅行開始日（2009年1月29日）の前日から起算してさかのぼって

1. 30日目に当たる日以降(下記の2~4を除く)：旅行代金の20%
2. 旅行開始日の前々日および前日(下記の3~4を除く)：旅行代金の30%
3. 旅行開始日(旅行開始前)：旅行代金の50%
4. 旅行開始当日の無連絡不参加または旅行開始後の取り消し：旅行代金の100%

8. 免責事項

旅行企画実施業者は、お客様ご自身と身回り品の損害が次の原因により生じた場合は、責任を負いかねますのでご了承ください。

- 1) 天災地変、戦乱、暴動、ストライキ、陸海空における不慮の火災、交通事故
- 2) 日本および各国の出入国規制、流行病による隔離
- 3) 運輸宿泊機関等の事故、火災等に基づき生じたスケジュール、経路の変更
- 4) 盗難、詐欺、暴行、疾病、傷害
- 5) 自由行動中の事故

9. 特別補償

受託型企画旅行約款の特別補償規定により、参加者が旅行参加中にその生命、身体または、荷物に破られた一定の損害について補償金および見舞金をお支払いします。

旅行条件は、上記によるほか別途お渡しする受託型旅行条件書、最終日程表、および旅行企画実施業者の受託型企画旅行約款によります。

渡航に関する問合せ先

日本通運株式会社 首都圏旅行支店 営業第3課

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3 日通本社ビル18階

TEL.03 (6251) 6353 (代) FAX.03 (6251) 6363

営業担当：内海（うちうみ） 手続き担当：米川（よねかわ）

会員制度のご案内

社団法人企業情報化協会は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非入会をご検討ください。

資料請求先：顧客ネットワークセンター

個人情報の取扱いについて

社団法人企業情報化協会（IT協会）は、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。今回、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し（カンファレンス・セミナー・研究会・視察団）に関する確認・連絡および各種申請手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先（事務局協力会社および郵便物発送業者）に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。